

大阪・茶屋町の歴史紹介

武庫女大生が動画制作

武庫川女子大(西宮市)の学生が、毎日放送本社のある大阪・茶屋町の文化や歴史を紹介する動画を制作した。5日まで、大阪市北区の毎日放送1階「ちやまらプラザ」で放映されている。

情報メディア学科の丸山健夫教授ゼミが、毎日放送からショートムービー制作の誘いを受け、現在の4年生12人が約半年かけて4本の作品を完成した。

動画は、茶屋町の名前の由来を探る「茶屋町編」▽菜の花を復活させる取り組みを紹介する「なのはな編」▽

ビルの屋上でミツバチが飼われていることが取材した「みつばち編」午前11時から正午にかけて、集中的に放映される。



動画を制作した学生ら—丸山健夫教授提供

ゼミ長の山登沙紀さん(21)は「歴史をどう表現すべきか試行錯誤した。映像を見た人に少しでも茶屋町の歴史に興味を持ってほしい」と期待している。

【田辺佑介】